



いのち  
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



第1回さくらおろち湖トレイルラン（6月2日、尾原ダム周辺。関連記事 11 ページ）

7

2013  
No.104

contents

市報 **Public Relations**

# うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- 2 平成25年度市政懇談会を開催します
- 6 雲南ニュース
- 10 ふるさとウォッチング
- 12 雲南病院だより
- 16 わが家のホープ ほか
- 17 こんにちは、保健師です ほか
- 18 こげなことしとーます研究所うんなん
- 18 国際交流員の迷言コーナー
- 19 市役所からのお知らせ ほか
- 32 7月イベント情報



# 平成25年度 市政懇談会を開催します

今年度の市政懇談会は、次のとおり市内9 会場で開催します。

今回の内容は、「平成25年度の市政運営」、及び主要課題として「産業振興」、「子育て支援」について、市民の皆様との対話を行うことにしています。たくさんの市民の皆様のご参加をお待ちしています。

## ◆市政懇談会の日程

(※開催日順)

開催町	会場	開催日時
大東町	久野交流センター	7月24日(水) 午後7時～
吉田町	田井交流センター	7月29日(月) 午後7時～
吉田町	吉田健康福祉センター	8月 1日(木) 午後7時～
掛合町	掛合総合センター	8月 5日(月) 午後7時～
三刀屋町	三刀屋交流センター 多目的ホール	8月 7日(水) 午後7時～
木次町	チェリヴァホール 大ホール	8月19日(月) 午後7時～
大東町	阿用交流センター	8月21日(水) 午後7時～
加茂町	ラメール ふれあいホール	8月23日(金) 午後7時～
大東町	佐世交流センター	8月26日(月) 午後7時～

※どこの会場へ参加されても構いません。

# ◆2つの主要課題

## ①産業振興について

### 1 高速道路開通の 効果と課題

○高速道路は、生活・防災環境の改善や地域間交流の促進、企業の誘致や新たな産業創出など、地域を元気にし、また活性化させる社会基盤として重要な役割を担っています。

○本年3月30日、中国横断自動車道尾道松江線・松江自動車道(六道ジャンクション・三次東ジャンクション・インターチェンジ間)が全線開



通し、雲南市をはじめ、周辺地域に大きなメリットが生じた一方、国道54号等沿線対策の検討と実施が必要です。

### 期待される効果

- ①山陽・近畿圏域への高速道路網の形成(大都市圏へのアクセス向上)
- ②新規産業の創出や企業誘致の可能性の拡大(物流・販路拡大。ビジネスチャンス)
- ③生活・防災環境の改善(国道との併用による防災環境の向上)

### 懸念される影響

- ①R54号等既存国道沿線の産業停滞(既存商業の衰退)
- ②大都市圏へのストローク現象(他地域での買い物)
- ③広域的な企業間及び地域間競争の激化(地域への流入・流出)

## 2 雲南市の産業振興

「観光と企業立地がカギ」

○松江自動車道の開通で、文字通り本市が「島根県東部の南の玄関口」となりました。とりわけ「雲南吉田インターチェンジ」に隣接する道の駅「たたらば壱番地」の盛況により、雲南市への誘客アップが実現しました。この好機をいかに生かすか、市内一円に向けての誘客を図ります。

○また、高速道路開通がもたらすメリットのひとつに、移動時間の短縮があります。物流面の利便性が飛躍的に向上し、企業立地(誘致)にも大きな期待が持てることから、高速道路沿線への企業団地造成に着手しました。



## 観光

高速道路を活かした雲南市の観光振興策

### 【観光の振興】

○島根県、各市町村並びに観光関連団体及び事業者等が一体となって、神話をテーマとした取り組みを進めています。(平成22年度から平成25年度)

○平成24年が古事記編さんから1300年を迎えるにあたり、「神々の国しまね推進事業」を取り組み、特に、昨年は出雲大社周辺を会場に開催された「神話博しまね」には約73万人の方が来場されました。

○古事記神話の1/3は出雲神話が占めており、その中でもスサノオのヤマタノオロチ退治は特に有名な神話の一つで、その舞台とされる斐伊川の流域にはヤマタノオロチにまつわる伝承が数多く残っています。

○市としては県と連携し、ヤマタノオロチ伝承地を巡るバスツアーを平成22年度から取り組んでおり、特に昨年度は39回のツアーに426人(内訳…市内12%、県内45%、県外43%)の方に参加いただきました。雲南市観光ガイドの案内も好評であり、本年度も内容を直しながら



引き続き取り組みます。

○神々の国しまねプロジェクト事業最終年の本年は、出雲大社の平成の大遷宮が執り行われ、奉祝行事も続いています。神話が息づく雲南市にも多くの方々に訪れていただく機会であると捉え、神話をテーマとした観光振興、また神話に結びつく神楽を活用した観光PRも行います。

○さらに、古事記に取り上げられる古くからの名湯「海潮温泉」「出雲湯村温泉」「須我神社」等を活用した雲南市の認知度の向上への取り組みと合わせ、施設の充実が必要であります。特に国民宿舎清嵐荘については50年の歳月を経た施設であり老朽化は否めない状況にあり、今後、協議検討を重ねたうえで、老朽化対策の方向性を決定

します。

○本年3月30日には松江自動車道が開通し、本格的な高速ネットワークが出来上がり、山陽方面がさらに近くなったところです。これまでも行っている広島圏域への観光情報の発信を強化しています。特に高速道開通前には広島圏域に向けたPR事業を行いました。そのうち、3月に取り組んだラジオCMが、先般、広島広告協会の広告企画制作賞「電波部門」「ラジオの部」で金賞を受賞したところです。本年度も高速道を活用した観光交流人口の拡大に向け、引き続き観光PR事業を取り組んでいきます。

また、雲南吉田インターチェンジに併設する道の駅「たたらば壱番地」は、連日盛況の状況です。この「たたらば壱番地」を起点とし、市内へ誘導する取り組みを行っていきます。

さらに、3月17日にオープンした加茂岩倉パークングエリアにおいても、国土交通省等と協議を行い、パークングエリアから岩倉遺跡へ徒歩で回れるよう整備を行う予定です。

○観光振興について課題と現状を把握、分析し、沿線への観光活性化策を含めた観光ビジョン策定等にも取り組んでいきます。



## 企業立地

高速道路を活かした雲南市の企業立地（誘致）・雇用対策

### 【合併以来の企業立地実態】

○合併以来19社の企業立地・増設により設備投資総額265億円、雇用量310人。  
○地域経済の活性化、雇用創出に大きく貢献しています。



かわる工場等の進出や、新たに成長が見込まれる「バイオマス関連産業」、「環境関連産業」の進出を促します。

（産業集積拠点形成候補地（エリア））  
新たな企業団地造成は「加茂町南部エリア」で行います。「既存企業連携」「交通アクセス」「安全性の確保」等を考慮しこのエリアは、将来的な拡張が見込まれること、高速道路への「スマートインターチェンジ」整備の働きかけにも効果的です。（加茂バスストップ周辺市有地4haの造成から着手）

（スケジュール）

H25～26年度 調査、基本設計。  
H27年度造成。  
H28年度分譲開始を予定。



### 【企業団地の整備計画】

○平成24年度「雲南市産業集積拠点形成アクションプラン（企業団地整備計画）」を策定。  
○平成25年度から新たな企業団地整備に着手しました。  
○新たな企業団地では、雲南市の工業の特徴である「機械器具製造業」、「金属加工業」、「食品製造業」に

## 3 夢発見プログラム

「夢」発見プログラムは、乳幼児期から青年期にいたるまでの発達段階に応じた力（「意欲」「能力」「態度」）を身につけ、社会を力強く生き抜くための力（知・徳・体のバランスのとれた力）を育てていくことをめざしています。

## 夢発見プログラム……

- ★キャリア教育の理念に基づき、保幼小中の一貫した教育をめざす雲南市独自の教育プログラムです。
- ★社会全体で協働して雲南市の子どもを育てることをめざしています。
- ★小中学校では、各教科等と「総合的な学習の時間」や「生活科」などとの関連を図りながら、全教育活動の中で取り組みます。
- ★保育所・幼稚園においても、それぞれの特色を活かしながら保育活動全般で取り組みます。

## 雲南市子育て関連支援助成事業一覧

支援策	対象	概要
不妊治療助成事業	要件を満たす夫婦	一般不妊治療として1年間につき3万円、特定不妊治療費として1回につき7万5千円を上限に年2回助成します。
妊婦個別健診事業	妊婦	妊婦健診について国が定める検査項目について1人14回すべて全額助成します。
乳児個別健診事業	0歳	0歳時期に2回個別健診を全額助成します。
ブックスタート事業	0歳	生後4カ月児を対象に絵本をプレゼントし、合わせて読み聞かせ体験も行います。
未熟児養育医療助成事業	0歳	特に重症な未熟児の医療費を助成します。
子ども医療費助成事業	0歳～小学生まで	保険適用分の医療費の自己負担額を全額助成します（平成25年7月1日から実施）。
保育料の軽減	0歳～就学前まで	国の示す所得階層基準額の6割の保育所保育料としています。
土曜減免措置	0歳～就学前まで	年度内、すべての土曜日を休所することにより、所得算定後の保育所保育料をさらに2割軽減します。
5歳児の基準額上限設定	5歳児	就学直前となる5歳児に対して、保育所保育料上限を26,000円としています。
第3子保育料軽減事業	0歳～3歳まで	市内の保育所に入所する第3子で3歳未満の保育料を1/2としています。
保育料多子軽減措置	0歳～就学前まで	保育所、幼稚園に同時に入所している場合の2人目の保育料を1/2、3人目以降を無料としています。
定期予防接種費用全額助成	法に基づく対象者	BCG、麻しん・風しんワクチンなど定期予防接種は個別接種で全額助成します。
育成医療助成事業	法に基づく対象者	身体に障がいがある児童が、障がいを軽減するために行う手術などの医療費を公費により負担します。（所得により限度額が設定されています。）
児童手当事業	0歳～中学生まで	3歳未満・小学校修了前（第3子以降）は15,000円、小学校修了前（第1子・2子）・中学生には10,000円を支給します。

## ②子育て支援について

### 2 認定こども園

市内幼稚園では、年々園児数が減少し、空き教室が目立つ状況にあります。一方で保育所では、社会情勢や経済情勢の変化により入所児童が増加し、待機児童の問題が顕著化してきました。

こうした中、市内で幼保連携施設として最良の立地条件にある、木次保育所と木次幼稚園との幼保一体化を検討し、平成25年度より認定こども園「木次こども園」をスタートさせました。今後は、ニーズ調査を行い、幼児教育・保育の提供体制のあり方や目標を定めた計画書を策定し実施します。



### 1 子ども医療費助成事業

次代を担う子どもの健全な育成及び安心して子どもを生み育てることができる環境づくりの一層の充実を図るため、平成25年7月から県制度に独自で上乗せ助成をし、小学生までの子どもに対し「医療費の無料化」を実施します。

なお、2つの主要課題以外の市政課題についても、皆様からご意見をいただく時間を取らせていただきます。

※市政懇談会で説明する「平成25年度の市政運営」、「2つの主要課題」は、雲南夢ネットの番組で7月17日（水）から市政懇談会開催期間中に数回放送し、市民の皆様事前に情報提供しますので、ご覧ください。  
また、今回は子育て世代の皆様にも安心して参加いただけるよう各会場に臨時の託児所を開設します。なお、託児所を利用される場合は、開催日の3日前までに開催町の総合センターへ申込みください。





# 雲南ニューース



## 1 チャレンジデー2013

5月29日水曜日に開催しましたチャレンジデー2013は、多くのおみなさんにご参加いただきました。今回は初の三つどもえ戦ということでしたが、市民のみなさんのご協力により勝利することができました。参加率も、前回は約4%も上回る参加を得て、見事金

メダルを獲得いたしました（金メダルは、雲南市の人口規模の場合50%以上の参加率だった場合授与されます）。自治会長、スポーツ委員のおみなさんをはじめ、地域自主組織、企業、学校など多くのみなさんに当日のイベント企画、周知、報告の取りまとめ等大変お世話になりました。ありがとうございました。



笑いヨガ教室（加茂B & G海洋センター）

2013年2月の住民基本台帳登録人口による参加率

	参加者数	参加率
雲南市	24,571人	58.5%
徳島県阿波市	21,171人	52.2%
沖縄県読谷村	23,152人	56.6%
全国	2,053,284人	50.0%



チャレンジマンと相撲をする子どもたち（斐伊幼稚園）



フロアリズム（木次こども園）



ロープジャンプに挑戦する生徒たち（大東中学校）



雲南市グラウンドゴルフ大会（三刀屋町河川敷）

## 2 今年度の雲南市森林バイオマスエネルギー事業スタート

今年度初めてとなる市民参加型収集運搬システムの講習会を6月2日、わたらの里山再生雇用創造推進協議会事務所（加茂町南加茂）で開催しました。

この講習会は、収集運搬システムに登録者として参加する方が、必ず受講していただくもので、昨年度は313㎡の林地残材を登録者のみなさんに収集いただきました。

今回の講習会では、新たに11人が登録され、総勢127人となりました。今年度は、800トンの収集を目標に今後も登録者講習会を開催し、事業の拡大を図っていきます。



講習会の様子

## 3 元気な地域づくり活動発表会開催！

5月26日の午後、木次経済文化会館チエリヴァホールで、午前中の「地域活力再生に向けたシンポジウム」に続き、地域自主組織の取り組みを紹介する「元気な地域づくり活動発表会」が開催され、約160人の参加がありました。今回は、発表いただく取り組みのテーマを「子どもか高齢者」に設定し、13組織のみならず、それぞれ取り組んでいる



川北さんからアドバイスをいただきました



それぞれの組織から取り組み状況などを発表されました

る事業内容や、工夫している点などを発表いただきました。また、前回に引き続きゲストに川北秀人さん（IHOE代表者）をお招きし、それぞれの取り組みに対しアドバイスをいただきました。川北さんから、「子育てしやすさ」から「子の育ちやすさ」への視点の転換が必要であり、そのために地域ができることとして、子どものための活動団体と日程・行事・活動の情報共有を図るなどのアドバイスをいただきました。この発表会は、取り組みの情報発信とともに、さらなる質の向上に繋がる有意義な会となりました。

### 第2回講習会

【日時】7月28日（日）午前9時30分～午後3時30分

【場所】わたらの里山再生雇用創造推進協議会事務所

【申込先】〒699-1104 雲南市加茂町南加茂1204-1  
（旧島根県森林組合連合会木材市場内）  
わたらの里山再生雇用創造推進協議会

TEL 0854-49-6610 / FAX 0854-49-6642

※氏名、住所、電話番号をFAXまたは電話で申し込みください。  
【申込締切】7月19日（金）まで



# 市長コラム

## 故郷を愛す、国を愛す、世界を愛す

先月号に記載した5月25日（土）、26日（日）開催のプラチナ社会実現に向けたシンポジウムの続きです。前日の金曜日からは3日間、全国22団体、35名の参加も得て、「地域づくりを学び合う雲南ゼミ」も開催されました。

シンポでは、三重県伊賀市、兵庫県朝来市、雲南市のまちづくりが紹介されました。各地域のまちづくりに共通しているのは、自らの地域は自らの力で良くする、という強い信念に貫かれている、ということだったと思います。

雲南市からは、そうしたまちづくりの組織として、地域自主組織があり、交流センターを拠点にした活動から丸3年が経ち、今年度から新たな段階に入ったことが報告されました。そのためには人材育成が大切であり、小中学校にコーディネーターを導入し、夢発見プログラムを推進していることが紹介されました。

その際、雲南市が輩出した偉大な教育者、上代タノ氏の唱えられた「故郷を愛す、国を愛す、世界を愛す」の教育理念こそが、今の教育に求められていることが披露されました。まったくの同感です。



地域活力再生に向けたシンポジウムであいさつする速水市長（5月25日～26日、木次経済文化会館チェリヴァホール）



教育フォーラムでの意見交換



小規模多機能自治フォーラムの事例報告の様子

のみなさんがルールを作り、そして変えていくことが重要である」と語られました。最後に速水市長が、「小規模多機能自治の根幹である住民自ら何ができるかを考え、その取り組みを行う

ことでプラチナ社会の実現につながる。お互いに情報を発信し、学びあうことが大切だ」とまとめ、二日間のシンポジウムを閉じました。

# 4 白熱した二日間!!

## ・元東京大学総長と地元の若者が未来を語る ・うんなん発信！市民との協働のまちづくりが全国から称賛

5月25日、26日、木次経済文化会館チェリヴァホールで、地域活力再生に向けたシンポジウム「うんなん発信「新しいふるさとづくり」×プラチナ

社会の前進に向けて」が開催され、全国各地から二日間で約900人が参加しました。今回のシンポジウムは、プラチナ構想ネットワークに参加している雲南市を会場に、エコロジィで資源の心配がなく、老若男女が全員参加し、心もモノも豊かで雇用がある社会をプラチナ社会とし、その実現に向けて行われたものです。



小宮山さんと対話セッションを終え、記念撮影する学生たち

25日の「小宮山先生と語る50年後の日本☆対話セッション」では、元東京大学総長でプラチナ構想ネットワーク会長の小宮山宏さんと市内の高校生や大学生など41人が熱心に対話をしました。その中で「若いころには、運動して体を鍛えること。これからの時代は、量より質」というアドバイスがありました。また、雇用不安を訴えた学生もいましたが、これに対し、小宮山さんは、「起業することが新しい日本づくりへの貢献」とエールを送られました。



市内の高校生や大学生との対話セッションの様子

「プラチナ社会を創る人材育成」と題した基調講演では、小宮山さんから先見性を持ち、今までの日本の成し遂げた偉業を再確認するとともに、日本の強みを活かしていくことが大切であることを認識できました。また、教育フォーラムでは、雲南市立田井小学校校長の杉谷学さん、雲南市教育支援コーディネーターの落部千英さん、雲南市立斐伊小学校PTA会長の山根陽子さんが「夢」発見プログラムやお弁当の日の取り組み状況などを発表。新しいふるさとづくり、プラチナ社会の前進



基調講演する小宮山さん

に向けて、雲南市の恵まれた自然の幸、歴史の幸、食の幸、そして人の幸という雲南市の強みに気づき、その強みを活かし、真に「幸運なんです。雲南です。」と市民のみなさん一人ひとりが実感できる、人づくりまちづくりをめざしていくことを確認しました。

26日は、「なぜ今、小規模多機能自治が求められるのか」と題して、鳥根県中山間地域研究センター統括監の藤山浩さんが講演で「定住を受け止める多機能組織や地域を結ぶ多機能拠点が必要である」と語られました。その後、「持続可能な地域に向けた先駆的な取り組み」、「地域における自立的なエネルギー供給システム確立に向けた取り組み」、「中山間地域再生のキー、自伐林業」の事例報告がありました。

# 5 地域振興連携・協力に関する協定書

## 5 締結

5月23日、市役所で地域振興連携・協力に関する協定書の調印式が行われ、雲南市の速水市長、雲南市商工会の高橋日出男会長、しまね信用金庫の石川茂夫理事長が、それぞれ協定書に調印しました。

この協定は、今後の活力あふれる元気な地域経済の創造と地域福祉に貢献することを目的とし、「観光振興」、「企業支援」、「地域福祉」の分野で連携し、協力していくものです。具体的には、観光・特産品等のPR、創業者、経営支援、認知症サポート、犯罪被害者防止対策などの活動で三者が連携・協力していく予定です。

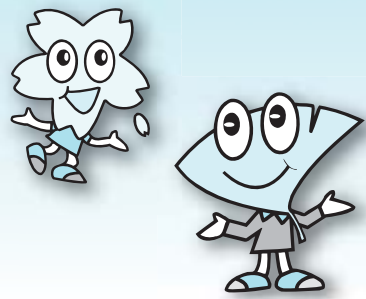
しまね信用金庫は、当市のほか、奥出雲町、飯南町とも協定を締結し、



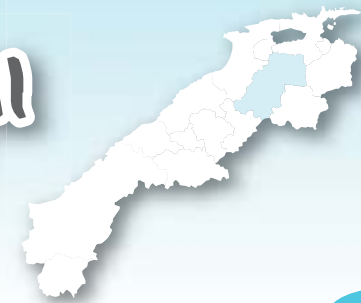
協定書の調印を終え、三者が握手をしました

これを受け、速水市長は、「雲南地域全体の発展が市の発展につながる。雲南圏域一体となって取り組みたい」と語りました。





# ふるさとウォッチング



5/19

## 吉田町宇山で、田植え体験！

吉田町の宇山営農組合の主催により、『田植え体験』が開催されました。小雨模様にもかかわらず、小学生の親子23人、島根大学生22人が参加。全員が裸足で田んぼに入り、雨を吹き飛ばす歓声を上げながら、昔ながらの田植えを楽しんでいました。

田植え体験に加え、育苗ハウスの見学や農機具に乗って記念撮影を楽しんだり、ごはんソムリエの藤本真由（松江市）さんによる美味しいお米の見分け方や、ご飯の炊き方を伝授する講座も行われました。

最大の「お楽しみ」となった昼食会では、『うやまはうまい』のキャッチフレーズで売り出している「うやま米」を使ったお



田植え体験に参加されたみなさん

すびや、地物の野菜・山菜を盛り込んだ豚汁、煮しめなど、地域の女性たちが愛情をこめて作った素朴な田舎料理に、参加者たちはみな舌鼓を打っていました。

5/26

## 豊作を祈る伝統行事 いるま花田植え

恒例のいるま花田植えがあるま花田植え保存会の主催により、掛合町入間の長栄寺前の水田で行われ、たくさんの方が見物に訪れていました。花田植えは、入間交流センターから水田までをパレードしたのち、囃子の太鼓や笛、踊りにあわせ、早乙女たちが一列に揃い田植えを行っていきます。早乙女は、地元や雲南市の国際交流員など外国人



早乙女さんと囃子さんのみなさん

5/26

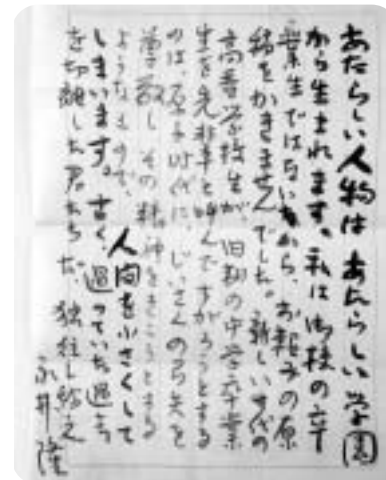
## 永井隆博士 直筆の手紙

永井隆博士直筆の手紙を所有していた大阪府交野市在住の高橋正立さんが、友人から永井博士の地元雲南市に永井隆記念館があることを聞かされ、このたび、同記念館へ手紙を寄贈されました。

高橋さんは、県立松江高等学校在学時の昭和25年に「松高新聞」の編集委員長をされており、高等学校の合併を記念し、卒業された先輩方に原稿

を寄せていただくことになり、永井博士へも依頼をされました。博士から原稿はいただけませんでした。その返事として書かれた手紙を今回寄贈されました。同記念館の名原館長は、「博士の手柄をしのば

れる貴重な直筆の手紙を市民のみなさんにご覧いただきたい」と語られました。



高橋さんから寄贈された手紙

6/2

## 第1回さくら湖トレイルランニング開催！

さくら湖トレイルランニング実行委員会主催による第1回さくら湖トレイルランが尾原ダム周辺で行われ、市内外また遠くは大坂府から60人が参加しました。トレイルランニングは、林道や山道など不整地を走るもので、コースは、雲南市、奥出雲町にまたがり、約12キロコース（さくら湖と要雪山を結び里山を往復）、約23キロコース（さくら湖を抱えるように連なる山々を1周）で行われました。招待選手としてトレイルランニングの第一人者である佐藤英人さんを迎え、小雨の降る中、松江城鉄砲隊の演武で一斉にスタートし、急な山道に悪戦苦闘しながらも選手たちは次々とゴールテープを切っていました。選手の中には、初めてトレイルランニングに挑戦した選手もあり、「えらかったわ」、「また来年も挑戦したい」などと感想を述べていました。

（表紙に写真掲載）

6/9

## 加茂方面隊 消防操法大会開催

加茂文化ホールラメール駐車場で雲南市消防団加茂方面隊消防操法大会が開催されました。

この日は、ポンプ車の部に1部、小型ポンプの部に10部が出場し、日頃の訓練の成果を発揮すべく、熱のこもった操法が展開されました。結果は次のとおりです。

- 優勝 加茂南分団第2部
- 準優勝 加茂中分団第1部
- 第3位 加茂南分団第1部



トレイルランニングの様子

### ロングコース

男子の部

- 第1位 高野 弘之さん（出雲市）
- 第2位 岩見 慎也さん（松江市）
- 第3位 宗岡 淳也さん（福山市）

女子の部

- 第1位 杉原 麻子さん（出雲市）
- 第2位 山口 朋子さん（広島市）
- 第3位 片山はるかさん（広島市）

### ショートコース

男子の部

- 第1位 田中 敏弘さん（雲南市）
- 第2位 細田 浩さん（松江市）
- 第3位 古井 将貴さん（奥出雲町）

女子の部

- 第1位 岡副 真理子さん（広島市）
- 第2位 吉野 由里子さん（松江市）
- 第3位 石光 純子さん（広島市）



小型ポンプの部で優勝した加茂南分団第2部のみなさん



# 雲南病院だより

## 看護の日のイベントを 行いました！

近代看護を築いたフロレンス・ナイチンゲールの生誕日である5月12日を「看護の日」とし、看護の日を含む日曜日から土曜日が「看護週間」とされています。

当院でも、毎年恒例となりました「看護の日のイベント」を5月14日に行いました。

当日は総合案内フロアで記念グッズや健康に関するパンフレットを配布したり、身長・体重・体脂肪や血圧測定を行いました。また、健康相談コーナーを設けて日頃気

になる事、心配な事など気軽に相談していただきました。その他に介護用品の展示・紹介販売を行い、たくさんの方とふれあうことができました。

入院中の患者さまには、職員がひとりひとりにあてた看護の日記念のメッセージカードを配布し、とても喜んでいただきました。

私たちは看護の原点を振り返り、思いやりの心を持って皆さまのお世話をさせていたいただきます。

## 新人看護師研修 がんばっています！

今年も看護部に4人の新人看護師が入職してきました。それぞれの部署に配属され日々奮闘しています。

さて、当院では新人看護師研修として院内、院外の研修を含めて一年間の研修スケジュールを組んで実施しています。

なかでも、町立奥出雲病院と合同で行う「新人看護師合同研修」は、新人看護師研修として県内でも珍しい取り組みとなっています。おもにシミュレーター（モデル人形）を使用した研修となりますが、シミュレーター研修の指導者のもとに、採血・点滴・吸引・急変時の対応など、一年間の研修スケジュールに沿った研修を行います。

今年度は、奥出雲病院にも3人の新人看護師が入職されました。他病院の看護師と交流することで視野も広がり、刺激にもなります。

これからの地域医療を担っていく新人看護師たちは、このように研修を積み、早く一人前の看護師として患者さまの前に出られるよう頑張っています。



採血



脈拍測定



点滴



吸引



シミュレーターによる  
心電図モニター



▲記念グッズ



▲介護用品コーナー



▲身長・体重・体脂肪を確認中



▲血圧測定



▲測定・相談コーナー



### 院内を彩った さつき展示

当院の元事務部長・<sup>おおくほ ひさし</sup>大久保 寿さんにさつきの展示をしていただきました。

5月27日から1週間ごとに鉢を替えて、色々な花を展示していただき、病院玄関に彩りを添えていただきました。

足を止めて見られる方も多く、さつきの作り方を質問される方も。急遽「さつき作り1年間の管理」という資料を提供していただくほど好評でした。



### 展示コーナーのご紹介

展示者：大東おりづる会



### 院内サロンふれ愛♡

7月・8月の開催日：

7月12日(金)・26日(金)

8月 9日(金)・23日(金)

時間：午後1時30分から3時30分  
場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

問い合わせ先：  
健康管理センター保健推進課 ☎0854-43-3602



### ほたるキッズ Kids

のイベント紹介

当院は、職員が働きやすい環境を作るため、院内保育所『ほたるキッズ』で乳幼児を預かっています。5月末現在で、14人（基本保育9人、一時保育5人）が利用しています。今回は『ほたるキッズ』の、年間イベントを紹介します。

4月 親睦会

5月 バス遠足

6月 給食参観

7月 七夕祭

8月 水遊び

9月 お月見会／病院祭

10月 運動会

11月 リトミック参観

12月 クリスマス会

1月 お正月遊び／書初め

2月 節分

3月 ひなまつり

バス遠足



運動会



クリスマス会



書初め



節分







熱中症や食中毒に負けないような体力づくりも大事です。  
きちんと3食食べ、睡眠もしっかりとって、暑い夏を元気に過ごしましょう！



熱中症

●熱中症とは…

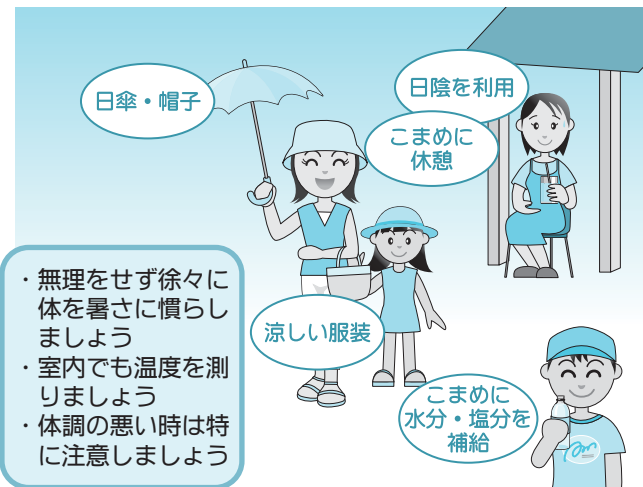
高い温度や湿度の環境に長時間いることで、体内調節の働きが弱くなり、めまいや筋肉痛・汗を大量にかく等の症状が引き起こされることをいいます。

●こんな人は特に注意！

- ・肥満の人 ・体調の悪い人 ・持病のある人
- ・高齢者、幼児 ・暑さに慣れていない人

●熱中症を予防しよう！

- \*室内…室温28℃以下、湿度70%以下が目安。窓を開けて換気、遮光カーテンやすだれで直射日光を避けましょう。
- \*外出時…日陰を歩く、日傘・帽子を活用し、通気性のよい衣服を着用しましょう。



- ・無理をせず徐々に体を暑さに慣らしましょう
- ・室内でも温度を測りましょう
- ・体調の悪い時は特に注意しましょう

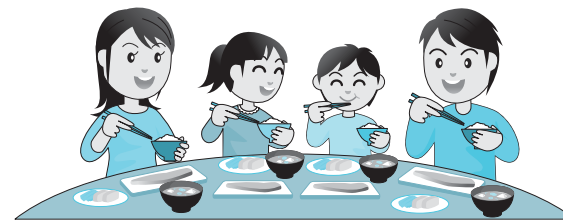
市内では、グラウンドゴルフや農作業など野外で活発に活動する高齢者の方や、外で遊ぶ子どもがたくさんいます。  
お互いに声をかけ合い、熱中症を予防していきましょう。

食中毒

梅雨の時期にかけて食べ物も傷みやすくなり、家庭でも食中毒が起こりやすくなります。  
食中毒の原因のおよそ9割は微生物（細菌・ウイルス等）によるものです。

●食中毒予防の6つのポイント

- ①購入：生鮮食品は新鮮なものを！消費期限を確認しましょう。
- ②保存：冷蔵庫はつめこみすぎないように！肉や魚はビニール袋に入れるなど、区分けして保存しましょう。
- ③下準備：肉、魚に使用する調理器具（包丁、まな板）は他の食材と使い分けましょう。
- ④調理：中心部までの加熱を！食品を長時間室温で放置しないようにしましょう。
- ⑤食事：手をしっかり洗いましょう！
- ⑥残った食品：清潔な容器に移し、冷蔵庫で保管しましょう。



岡田辰也さん・真喜子さんのお子さん  
りゅうせい 龍青ちゃん（掛合町入間）  
平成24年7月22日生まれ  
お誕生日おめでとう☆  
龍と一緒にいると幸せです♡  
お姉ちゃんと仲良くね♡



西村直樹さん・佳央里さんのお子さん  
あおい 碧唯ちゃん（三刀屋町下熊谷）  
平成24年7月4日生まれ  
1歳誕生日おめでとう♡  
これからもパパとママとたくさん  
思い出つくりようね♡



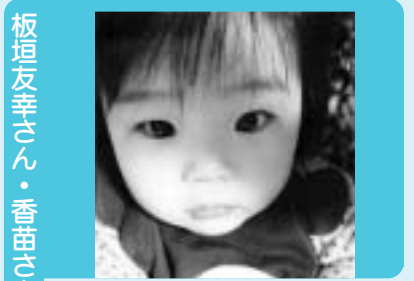
小川貴久さん・直美さんのお子さん  
せら 星空ちゃん（木次町下熊谷）  
平成24年7月16日生まれ  
せらくん☆一歳のお誕生日おめでとう♡  
せらは我が家の癒しです♡元気がいっぱい遊んで食べて大きくな～れ♡



永瀬吉博さん・真紀さんのお子さん  
さく 朔ちゃん（大東町大東）  
平成24年7月19日生まれ  
☆一歳おめでとう☆  
お姉ちゃんに鍛えられ元気にたくましく育ってね♡



周藤和也さん・希さんのお子さん  
ひなの 陽七望ちゃん（木次町東日登）  
平成24年7月14日生まれ  
元気な声と可愛い笑顔に毎日癒されてます♡これからも元気に育ててね♡ だーいすき♡



板垣友幸さん・香苗さんのお子さん  
そら 蒼空ちゃん（掛合町掛合）  
平成24年7月17日生まれ  
わが家4番めのホープ、そら君♡  
ねえねえ♡にいにに負けるな♡  
“ガッテンだい”ってか♡

**8月で満1歳(平成24年8月生まれ)のお子さんを募集!**

写真に下の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで  
**7月10日(水)**までに情報政策課へお送りください。  
【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

①お子さんの名前(ふりがな) ②お子さんの誕生日 ③ご両親の名前(ふりがな) ④住所 ⑤電話番号 ⑥コメント(40字程度)

郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 雲南市役所情報政策課 「わが家のホープ」係  
E-Mailを送られる場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp (タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。  
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。  
投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。



狩野 徹さん・美香さんのお子さん  
ゆうせい 悠成ちゃん（大東町田中）  
平成24年7月11日生まれ  
悠ちゃん、誕生日おめでとう♡  
元気にすくすく育ってね♡  
お姉ちゃんと仲良く遊んでね♡

**ふれあいまつり**  
7月28日(日) 10:30~14:00  
しゃぼん玉工房、パレット、  
そよかぜ館別館（三刀屋町古城）  
大道芸、模擬店、体験コーナー、展示コーナー、  
バザーなど  
【問】ふれあいまつり実行委員会  
(雲南広域福祉会内) ☎0854-45-0020

幸雲南塾2013~地域プロデューサー育成講座~  
**第2回「地域課題を考える」**  
~課題テーマを設定しよう~  
7月13日(土) 13:30~17:30  
八日市交流センター  
講師 NPO法人てごねっと石見 地域プロデューサー  
もとみや りえ みうら だいき  
本宮 理恵さん・三浦 大紀さん(江津市)  
【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

**第19回 雲南バンドフェスティバル**  
7月7日(日) 12:30開場、13:00開演  
加茂文化ホール ラメール (大ホール)  
入場料 一般：1,000円、高校生以下：500円  
(当日券は各200円増)  
【問】ラメール ☎0854-49-8500





# どげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

地域運動指導員さんを  
紹介します(木次町)



木次町の地域運動指導員さん  
[左上より] 瀬尾正明さん、金山信夫さん、松島美代子さん、香川節子さん  
[左下より] 景山照子さん、川本和夫さん、藤原喜久子さん、浪花恵子さん  
他3名(内田けい子さん、佐藤淳子さん、西村ひろみさん)

雲南市では、市民のみなさんに身近なところで、からだを動かすことの楽しさや大切さを伝える「地域運動指導員」さんが活躍しています。今回は、木次町で活躍しておられる8人(全11人)の指導員の方々に話を伺いましたので紹介します。

## 地域運動指導員さんの声

地域へ出掛けると、みんなできる運動と家庭で一人でもできる運動を、親しみをもっていただけようという普段の話し言葉で伝えるように心がけている。上手ではないけど喜んでもらえることが何より嬉しい。地域の人からの「また来てね」の言葉が活動の原動力にもなっている。

健康づくりに地域づくりに通じて、地域の一体感や仲間意識、つながりが生れれば、この町に住んでいて楽しいな、良かったなという気持ちになってもいいのではないかと思います。そういう気持ちになってももらえるように、自分の健康づくりはもちろんだ、地域の健康づくりにも貢献できるように、地道な活動を進めていきたい。

市の介護予防事業や地元のサロンなどでの体操紹介、近所での声かけ活動などで、健康づくりのお手伝いをしてられます。ぜひ、みなさんも地域運動指導員さんと一緒にからだを動かしてみませんか？

身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-45-0300

# 市役所からの お知らせ

表彰状  
おめでとうございます

## 叙勲

旭日単光章  
地方自治功勞により  
永崎眞一さん(加茂町)  
旭日単光章  
地方自治功勞により  
故佐藤 明さん(木次町)

青少年育成成島根県民会議会  
長表彰(青少年指導者の部)  
少年補導委員として長年にわたり少年非行防止、健全育成活動に寄与した功績により  
谷岡美榮子さん(木次町)

ありがとう  
うげんじました

雲南市及び市関係施設に次のご寄附をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

- ◎雲南市へ「日本画「山谷裕子」作」 匿名
- ◎加茂図書館へ(寄附金) 鏝木 篤さん(加茂町)
- ◎ふるさと納税 重富徳夫さん(千葉県船橋市)

人権擁護委員会  
紹介します

## 人権センター

平成25年7月1日付けで、次の方が、法務大臣から継続して人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。  
田中久隆さん(加茂町)  
杉原孝子さん(加茂町)  
西村三千世さん(三刀屋町)

キョロキョロの幸運を見つけよう

## 社会教育課

今年も、夏休みに小・中学生が市民バスに自由に乗ることができるようになりました。「ふるさと雲南キョロキョロ探検パスポート事業」を実施します。

市民のみなさん、子どもたちが慣れないバスに乗り、様々なところへ出かけますので、温かい目で見守ってください。  
【利用期間】  
7月20日(土)～



8月30日(金)  
【対象】 市内の小・中学生  
【金額】 300円(税込み)

小・中学生のみなへもうすぐ夏休みがやってきますね。もう計画はたっていますか？雲南市では、みんなが夏休みを元気に過ごすためのお手伝いとして、夏休みの間、市民バスを自由に使えるようにしました。広い雲南市には、まだまだみんなの知らないステキな場所がいっぱいあります。まあ、バスに乗って雲南市をキョロキョロしてみよう！いろんな発見がみんなをまっているよ！

## Hello Everyone うん、なんでしよう

国際交流員(CIR)の迷言コーナー  
こんにちは、スザンナです。



雲南に来てそろそろ3年になります。残念ながら、今月いっぱい、仕事を終え、シカゴに帰ることになりました。

この3年、様々な活動ができました。学校訪問で市内のほとんどの小学校を回り、英会話教室で色々な人と交流ができ、料理講座や派遣事業で50品以上の料理を教えました。6月から雲南夢ネットのうんなん情報NOWに国際交流員のコーナーが放送されています。私と韓国出身交流員のイ・ジェジンさんが交代で英語と韓国語を教えるコーナーです。ぜひ見てください。今まで、交流ができなかった皆さんとテレビを通して交流ができれば、うれしいです。

仕事以外の時も、地域イベントに参加しました。今年の木次桜祭りでお店し、隣の屋台の方が出雲弁を教えてくださいました。そのおかげで、「がいじ、



「まいもんがあーよ！どげなかね？」と出雲弁で宣伝できました。また、去年のいるま花田植えて初めての農業体験ができました。

雲南に来て最初は都会で育った私は田舎暮らしができるか不安でいっぱいでしたが、優しい人に囲まれて雲南の皆さんの親切さに感動し、安心しました。同僚が家の畑であまった野菜をくれたり、イベントに誘ってくれたり、町で出会うと話しかけてくれたりしていました。今は逆に、都会暮らしに戻れるのかなと不安です。雲南は豊かな自然、きれいな河川、新鮮な食材、おいしい空気が誇りです。そのような点では、都会は負けです。雲南の大自然とあたたかい人々が恋しくなると思います。

皆さん、3年間お世話になりました！べったべっただんだん。これからも、雲南を宣伝しながら、頑張ります！

第二回雲南市歴史  
探訪講座を開催し  
ます

## 社会教育課

第2回は、古代ヤマト王権の誕生と「鉄」とのかかわりを、記紀や各地の風土記をとおして探り、文献と遺跡から古代から始まった斐伊川流域の鉄の歴史を考えます。皆様のご参加をお待ちしています。  
◆第2回講座  
【演題】 「神話と遺跡から斐伊川流域の鉄の歴史を読む」  
【講師】 教育委員会 埋蔵文化財専門員 坂本諭司さん  
【期日】 7月30日(火)  
午前10時～午前11時30分  
【会場】 三刀屋健康福祉センター  
【問い合わせ先】 雲南市歴史資料収蔵センター  
☎0854-40-1300  
FAX 0854-40-1300

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。





都市建築課  
☎0854-40-1064

地震から身を守るために、まずは我が家の耐震診断を行いましょ。

雲南市では、旧耐震基準で建築された建築物の地震に対する安全性向上を促進するために耐震改修助成事業を実施しています。耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事をお考えの方は問い合わせください。

【補助対象者】  
①市の住民基本台帳に登録されている世帯  
②市内に住宅を所有し、現に居住している世帯  
③同一世帯に属する者全員に市税の滞納がない世帯

**7月の税金**  
固定資産税(第2期)  
国民健康保険料(第1期)  
後期高齢者医療保険料(第1期)  
納期限は7月31日(水)

【補助対象住宅】  
昭和56年5月31日以前に着工された、木造住宅で階数が2以下の一戸建て住宅、併用住宅、長屋建て住宅または共同住宅。(併用住宅の場合は、住宅以外の面積が2分の1以下のもの)



子育て支援課  
☎0854-40-1044  
子育て家庭支援の一環として交付しています「こころパスポート」(子育て家庭用・ピンク色)の有効期限が次のとおり変わります。  
(変更前)  
平成26年3月31日まで  
(変更後)  
お子様(末子)が18歳となる年度の3月末まで

現在、こころパスポートをお持ちで一番下のお子様は平成8年4月2日以降に生まれているご家庭が対象となります。  
カード裏面の有効期限をご確認の上、早めの更新手続きをお願いします。  
※手続き時には現在お持ちのこころパスポートをご持参

【手続き窓口】  
子育て支援課  
各総合センター保健福祉課

観光情報サイトがオープンしました  
☎0854-40-1054

雲南市では、旬な観光情報を満載したホームページ「うなん旅ネット」を開設しました。  
ヤマトノオロチ伝承地、観光施設、桜守だより、イベント情報など市内外に広く雲南市の観光情報をPRします。



市民の皆さんからの身近なイベント情報、観光資源に関する情報も随時募集しますので、是非お寄せください。  
「うなん旅ネットURL」  
http://www.unnan-kan.kou.jp/

農用地区域変更申請は7月31日までに  
☎0854-40-1092

農林振興課  
農業委員会事務局  
☎0854-40-1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず県知事に対する農用地区域からの除外の手続きが必要です。また、農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合も同様に手続きが必要です。

【農用地区域とは】  
島根県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域といいます。

【農地転用とは】  
農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外のものにすることを「転用」といいます。

す。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要で。

自分の土地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られるとは限りません。

【農用地区域内での転用には】  
この農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。

転用を計画している方は、事前に農林振興課、農業委員会事務局または地元農業委員さんに相談し、除外手続きが

必要かどうか確認の上、手続きが必要な場合は除外申請書を総合センター事業管理課へ提出してください。

【除外申請の時期は】  
雲南市での除外等申請の受付は、毎年7月末と1月末の年2回を予定しております。

受付後、県との協議等を経て手続きが完了するまで概ね6カ月必要と考えてください。加えて、除外完了後から転用許可までもかなりの日数がある方は早めに相談・手続きをしてください。

# 介護の就職チャレンジ支援事業 参加者募集

介護分野での就職を希望される方を対象に、介護の専門資格取得を支援するとともに、職場体験を通して福祉サービス事業所等への就職をお手伝いします。

【申込〆切】7月31日(水)  
【内容】  
○介護職員初任者研修  
・受講料…無料。ただし、テキスト代は実費負担  
・会場…松江、出雲、浜田  
・期間…9月から10月の約1カ月  
○介護職場での職場体験(お試し勤務)  
○就職のためのガイダンスやセミナー受講

【募集対象】介護分野での就職を希望される方で、上記内容の全てのコースに参加可能な方。

【定員】各会場20人程度

【申込・問合わせ】  
島根県福祉人材センター ☎0852-32-5957

農用地区域からの除外等のご相談は農林振興課で、農地転用・農地の売買・貸し借り等のご相談は農業委員会事務局で受け付けています。

男女共同参画センター  
☎0854-42-1767

お子さんと保護者の方また、興味のある市民の皆さまを対象にワーク・ライフ・バランスセミナーを開催します。

【期日】  
7月28日(日)  
【場所】  
三刀屋交流センター

(午前の部)  
キャラ弁CONVOI!  
【講師】  
北佳弘さん  
PaPaLife 研究所

【対象】  
市内小学生のお子さんとお父さん

【内容】  
キャラ弁の極意を教わろう!  
パパが作るお弁当って?  
一緒に作ったら、楽しい!  
一緒に食べたらきつとおいしい!  
講師が経験したパパ育児の楽しさをお伝えします。

市民の皆さんからの身近なイベント情報、観光資源に関する情報も随時募集しますので、是非お寄せください。  
「うなん旅ネットURL」  
http://www.unnan-kan.kou.jp/

農用地区域変更申請は7月31日までに  
☎0854-40-1092

農林振興課  
農業委員会事務局  
☎0854-40-1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず県知事に対する農用地区域からの除外の手続きが必要です。また、農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合も同様に手続きが必要です。

【農用地区域とは】  
島根県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域といいます。

【農地転用とは】  
農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外のものにすることを「転用」といいます。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



犯罪や非行のない明るい社会を築くため、今年も全国一斉に社会を明るくする運動が展開されます。その一環として各女性会を中心に取り組まれる「愛の図書募金」活動にご協力をお願いします。

【実施期間】

7月1日～8月31日

- 大仁地区更生保護女性会 大東支部理事長 加藤静枝さん
- 加茂支部理事長 日野清子さん
- 木次支部理事長 浪花恵子さん
- 飯石地区更生保護女性会 会長 山中洋美さん

**うんなん家庭の日**

毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」です

7/21

社会教育課 ☎0854-40-1073

折紙教室

人権センター

☎0854-42-1767

【日時】7月4日(木) 午後1時30分～午後4時

【会場】人権センター研修室

【テーマ】「着物のうしろ姿」

皆さまの参加をお待ちしています。

乳幼児等医療費助成制度については、これまで小学校就学前の子どもを対象としていましたが、平成25年7月から制度名を「子ども医療費助成制度」とし、助成対象を小学校6年生まで拡充します。

●5月中に申請をされた方と、小学校就学前のお子さんには6月末に新しい受給資格証を送付しました。

●医療機関で受診される際は、子どもの健康保険証とあわせて資格証を窓口にご提示ください。

雲南市戦没者追悼式

健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

先の大戦において、亡くなられた方々を追悼するとともに、永遠の平和の決意を新たにすため、戦没者追悼式を執り行います。

- 【日時】7月18日(木) 午後1時30分～午後2時30分(予定)
- 【会場】加茂文化ホール・ラメール
- 【主催】

雲南市・雲南市社会福祉協議会

◆共催事業

雲南市遺族会の主催による催しが行われます。

- 「母の像に誓う」と題した講演会(追悼式終了後)
- 資料展示会「語り伝えたい! 戦中・戦後のくらし」(資料提供: 東京「昭和館」)

【会場】加茂文化ホール・ラメール

【日時】7月16日(火)～18日(木) 午前9時～午後4時 入場無料です。

たんぼの学校が開校!! ~自然調べコース 参加者募集~

日本の棚田百選に選ばれた「山王寺の棚田」では、田んぼを学びと遊びの場に活用しています。棚田で新たな自然を発見してみませんか! ご家族での参加をお待ちしています。

- 【日時】7月27日(土) 14:00(受付開始)～18:00
- 【場所】大東町山王寺地内
- 【定員】30家族程度 (定員になり次第締め切ります)
- 【参加費】大人1,000円/人、子ども無料
- 【申込・問合わせ】農林土木課 ☎0854-40-1053 FAX: 0854-40-1068

雲南市税条例改正のお知らせ

【問】税務課 ☎0854-40-1034

地方税法等の改正に伴い雲南市税条例の一部を改正しましたので、その主な内容をお知らせします。

1. 市が公的年金から徴収する個人住民税の仮徴収額(4、6、8月の天引き額)が、平成28年10月以後に実施する特別徴収は、年金所得者の公的年金に係る前年度分個人住民税の2分の1に相当する額となります。
2. 所得税の住宅借入金等特別控除の適用者(平成26年から平成29年までの入居者)は、所得税から控除しきれなかった額を個人住民税から控除する期間が延長・拡充されます。
3. 法人市民税の課税標準が、平成25年4月1日から平成27年3月31日までの間に開始する各事業年度に限り、中小企業者等の国内の設備投資額が増加した場合の法人税額の特別税額控除適用後の額となります。
4. 法人市民税の課税標準が、平成25年4月1日から平成28年3月31日までの間に開始する各事業年度に限り、中小企業者等の雇用者給与等支給額が増加した場合の法人税額の特別税額控除適用後の額となります。
5. 平成26年1月1日から、国税の見直しに合わせ、地方税に係る延滞金、還付加算金の利率を引き下げます。
  - ・延滞金(現行) 14.6% → (改正後) 9.3%
  - ・還付加算金(現行) 4.3% → (改正後) 2.0%
6. エンジンまたはタービンにより発電機を動かし、電気は照明等に、発生した熱は空調や工場の加工工程等に利用するための省エネ設備を取得された償却資産は、固定資産税の課税標準額が軽減されます。
7. 耐震改修・バリアフリー改修・省エネ改修を行った住宅に係る固定資産税は、工事費要件が30万円以上から、50万円超へ見直され、減額措置期間が延長になりました。
8. サービス付き高齢者向け賃貸住宅は、固定資産税減額措置の適用期限が延長されました。

**くらしの消費生活窓口** ご相談は 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

島根県消費者センター マスコットキャラクター だまされないソウくん

**申し込んでいないのに強引に送りつけられる! 高齢者を狙った健康食品の悪質な販売手口が増加!**

「以前お申込みいただいた健康食品を今から送ります」などと突然電話があり、申し込んだ覚えがないと断ったのに健康食品を強引に送りつけられるという相談が全国で再び急増しています。

■アドバイス

- ・申し込んだ覚えもなく、購入するつもりもなければきっぱり断ること
- ※商品が届いたら…
  - ①断ったにもかかわらず、一方的に送りつけられた場合…商品の受け取りを拒否すること
  - ②電話で勧誘され、承諾してしまった場合…クーリング・オフができる
- ・病気の治療目的で健康食品を利用することは絶対に避けること
- ・周囲の方へ：高齢者がトラブルにあっていないか見守ること

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



# 国民健康保険に加入のみなさまへ

【問】市民環境生活課 ☎0854-40-1031

てください。また事前に上記対象条件に該当しているか、確認されることをお奨めします。  
(2)印鑑

雇用保険受給資格者証 (第1面)					
支給番号		氏名		雇用者番号	
32000-08-012345-8		ウナン ハナコ		3200-008600-7	
性別	年齢	生年月日	支給方法(金融機関コード-記号(口座番号))	求職番号	認定日
女	47	3-380131	8609001-1984012	8646321	2翌一火
住所又は居所					
雲南市本末町本末1013-1					
受給期間満了年月日	理由	受給期間満了年月日	基本手当日額		
210403	050401	210331	11	220331	5,545
離職時賃金日額	60歳到達時賃金日額	所定給付日数	特殊表示(欠、一括、返租、市町村)		
0,000	-	120	0	0	0
受給開始年月日	年 月 日	受講終了予定年月日	年 月 日		
210403	210401	210331	210331		
公共職業 技能習 受講手当日額	支給開始年月日	特定職種受講手当日額	支給開始年月日	通所手当日額	支給開始年月日
訓練等 得手当 円 月 日	円 月 日	円 月 日	円 月 日	円 月 日	円 月 日
寄附手当日額	円 月 日	支給開始年月日	円 月 日		
<減免対象の離職年月日> H21.3.31以降の日付が対象			<減免対象の番号> 11, 12, 21, 22, 23, 31, 32, 33, 34		

## ■限度額適用・標準負担額減額認定証の更新

現在お使いの「限度額適用・標準負担額減額認定証」は平成25年7月31日までしか使用できません。8月以降続けて使用される場合は、市民環境生活課または総合センターで申請してください。

## ■国民健康保険高齢受給者証

国民健康保険に加入しておられる70歳以上75歳未満の人には、国民健康保険高齢受給者証が交付されます。

現在お持ちの受給者証の有効期限は平成25年7月31日までです。

8月1日からの受給者証は昨年所得で判定しなおし、7月末に発送します。

## ■平成25年度からの国民健康保険制度改正

後期高齢者医療制度が施行された平成20年度から、国保加入者が後期制度に移行した場合に保険料負担を同程度に保つために講じられていた次のことについて改正がありました。

### ①保険料軽減制度

軽減世帯について、後期制度に移行した方(特定同一世帯所得者)も含めて軽減対象基準額を算定する制度が恒久化されました。

### ②世帯割の軽減

国保加入者が後期制度に移行し資格を喪失したことで、国保に単身加入することになった世帯(特定世帯)について、世帯割を5年間2分の1軽減する措置がすでに講じられています。平成25年度からは「特定継続世帯」として軽減割合を4分の1に縮小して、さらに3年間軽減を継続する制度が導入されました。

## ■国民健康保険料決定通知書を7月中旬に世帯主あてに送付します。

国民健康保険料は国保加入者がいる世帯の世帯主に対して賦課されます。

平成25年度の国民健康保険料の年額を7月に賦課決定し、決定通知書を7月中旬に該当の世帯主あてに送付します。

保険料は7月から来年3月までの9期に分けて納付していただきます。

## ■保険料納付書

納付書払いの方は、決定通知書に9枚(9カ月分)全ての納付書を同封して送付します。

各納期限にご注意の上、納付いただくようお願いいたします。

## ■本人の都合によらない離職者(非自発的離職者)の国民健康保険料の軽減制度

倒産や解雇、雇止めなど本人の意思によらない離職(非自発的離職)者に対して、国民健康保険料が軽減されます。

該当する場合は、市役所または各総合センターで手続きをされますようご案内します。

### 1. 軽減の内容

- ・国保料の計算に用いる前年の所得(※ただし給与所得のみ)を、該当者の方については30/100したものに置き換えて計算します。
- ・軽減は、平成22年度分以降の保険料が対象で、期間は離職の翌日から、その翌年度の末までの間です(最長2カ年分)。

※同一の世帯の、他の国保加入者については通常通りの取り扱いとなります。

### 2. 軽減対象となる離職者の条件

- 次のいずれの条件も満たす方が対象です。
- (1)平成21年3月31日以降に離職した
  - (2)離職日時時点で65歳未満である
  - (3)雇用保険の受給資格を有する(もしくは有していた)
  - (4)雇用保険受給資格者証の離職理由の番号が次の場合⇒11、12、21、22、23、31、32、33、34

### 3. 届出に必要なもの

- (1)雇用保険受給資格者証(離職事由の確認のため必要です)
- ※既に雇用保険の受給期間を終え、証がお手元ない場合はハローワークにおいて再交付を受け

## 二種混合予防接種を受けましょう

### 健康推進課

☎0854-40-1045  
ジフテリア・破傷風(二種混合)予防接種を実施します。接種期間は3月末までですが、なるべく夏休みに接種を受けましょう。

【対象者】  
小学6年生(平成13年4月2日〜平成14年4月1日生まれ)

【接種期間】  
平成25年7月1日〜平成26年3月31日まで

【接種方法】  
市内医療機関に各自で予約後、接種を受ける

【当日の持参品】  
母子健康手帳、ジフテリア

人も、会社も、もっと元気に!  
中退共済制度  
◆ 退金の一部を返付制度  
◆ 退金は全部非課税。手数料も不要  
◆ 外資系企業などでも適用可能  
◆ パートさんの加入もOK  
詳しくはホームページへ  
中退共 検索

産業推進課  
☎0854-40-1052  
しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。  
ご本人はもちろん、保護者やご家族の方、関係機関の方々からのご相談もお受けします。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

【日時・場所】  
7月24日(水)  
一部 午前9時〜正午  
ハローワーク雲南  
一部 午後1時〜午後3時  
雲南市勤労青少年ホーム(毎月の第4水曜日開催)

【対象者】  
15歳〜概ね40歳まで

【問い合わせ】

町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	7月21日 第3日曜	大東町体育文化センター、春殖交流センター、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世交流センター、西阿用集会所下倉庫前、阿用交流センター、下久野リサイクルボックス、久野交流センター、海潮交流センター、須賀リサイクルボックス、塩田交流センター
加茂町	7月7日 第1日曜	自治会単位
木次町	7月21日 第3日曜	斐伊体育館東側ゲートポール場隣駐車場、西日登交流センター、温泉交流センター、日登交流センター、雲南市役所職員駐車場
三刀屋町	7月14日 第2日曜	三刀屋総合センター裏、一宮交流センター、飯石交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、根波生活改善センター

7月の古紙回収  
しまね東部若者サポートステーション(サポステ松江) ☎0852-133-7710

市民環境生活課 ☎0854-40-1033  
ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。リソース

石見神楽展の開催  
県立古代出雲歴史博物館 ☎0853-153-8600  
【会期】  
7月12日(金)〜9月8日(日)  
【会場】  
県立古代出雲歴史博物館  
【会館時間】  
午前9時〜午後6時  
【観覧料】  
一般企画展 700円、常設展とのセット券 1,000円  
大学生企画展 400円、常設展とのセット券 600円  
高校生以下 無料  
詳しくは、ホームページ(http://www.izm.ed.jp)

島根県看護学生の修学資金貸与生募集  
島根県 医療政策課 ☎0852-22-6277  
【対象】  
県外の看護師養成施設の最終学年または最終学年の1学年前の学年に在学している看護学生の方  
【募集人数】  
50人  
【貸与額】  
年額60万円  
◆ 助産師特別資金  
【対象】  
助産師養成施設の最終学年に在学している看護学生の方  
【募集人数】  
15人  
【貸与額】  
年額120万円  
※いずれも貸与申請受付期限は、7月19日(金)です。  
※いずれも一定要件を満たせば、返還が免除されます。  
※詳しくは、島根県看護職情報ネット(http://www.shima-kango.net)をご覧ください。



作品募集

# 第23回永井隆平和賞

三刀屋町多久和で幼少期を過ごした永井隆博士。放射線医学の研究と原子爆弾により白血病におかされながらも『長崎の鐘』や『この子を残して』などの名作を著し、「如己愛人」、「平和を」の願いを全世界に訴えました。

その“平和の使徒”永井隆博士の精神を21世紀を担う世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会と出会いの場を提供し、明るい日本の未来づくりに期するため、下記のとおり永井隆平和賞の作品を募集します。

## 募集内容 「愛」と「平和」に対する考えやメッセージを表現した作文及び小論文

- 〔小学生低学年(1~3年)の部〕 作文……400字詰め原稿用紙2~3枚
- 〔小学生高学年(4~6年)の部〕 作文……400字詰め原稿用紙2~3枚
- 〔中学生の部〕 作文……400字詰め原稿用紙3~4枚
- 〔高校生の部〕 小論文……400字詰め原稿用紙4~5枚
- 〔一般の部〕 小論文……400字詰め原稿用紙4~5枚

## 応募方法

応募票に、①題名、②郵便番号、③住所、④氏名(ふりがな)、⑤性別、⑥年齢(児童・生徒は学校名・学年)、⑦電話番号、⑧部門名を明記して、作品と一緒に以下へ郵送してください。

〒690-2404 島根県雲南市三刀屋町三刀屋199番地

永井隆記念館内 第23回 島根県雲南市「永井隆平和賞」係

※なるべく所定の応募票(ホームページに掲載)をご利用ください。

※応募後の作品変更はできません。

※応募作品は返却しません。

※応募作品の著作権は雲南市教育委員会に帰属します。

## その他

部門ごとに最優秀賞(1名)、優秀賞(1名)、佳作(若干名)を決定します。発表式典を9月8日(日)、三刀屋文化体育館アスパルで開催します。

詳しくは、教育委員会社会教育課までお問い合わせください。

☎0854-40-1073 / ☎0854-40-1029

E-mail shakai-kyouiku@city.unnan.shimane.jp

詳細を雲南市ホームページにも掲載しています。

http://www.city.unnan.shimane.jp/

## 募集期間

平成25年7月1日(月)  
~7月31日(水)  
(当日必着)



【会場】  
今市コミュニティセンター

【日時】  
7月20日(土)  
午後1時~午後5時

◆出雲会場  
島根県司法書士会館

【日時】  
7月20日(土)  
午後1時~午後5時

◆松江会場

島根県司法書士会では、司法書士による遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。

島根県司法書士会  
☎0852-2411402

司法書士無料法律相談

## 後期高齢者医療に加入のみなさまへ

【問】市民環境生活課 ☎0854-40-1031

### ☆保険証の更新

75歳以上の方(65歳以上で島根県後期高齢者医療広域連合が障がい認定した方を含む)の後期高齢者医療被保険者証(クリーム色)は、平成25年7月31日までしか使用できません。

①平成25年8月1日からお使いいただく被保険者証(水色)は、7月末までに簡易書留で郵送します。

②平成24年中の所得の状況等により、医療機関でご負担いただく割合が8月から変更になることがあります。被保険者証に記載されている自己負担割合(「1割」または「3割」)をご確認ください。

### ☆「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

現在お使いの「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」は、平成25年7月31日までしか使用できません。8月以降続けて使用される場合は、市民環境生活課または総合センターで申請してください。

※一定所得以下の方がこの証を医療機関の窓口に出されると、入院時の医療費・食事代や外来時医療費の自己負担が限度額までになります。

### ☆「後期高齢者医療保険料額決定通知書」の送付

7月中旬に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」をお送りします。平成25年度に納めていただく後期高齢者医療の保険料額や納付方法が記載してありますので、ご確認ください。

### ☆後期高齢者医療保険料の支払方法

年金天引きの方は申し出により口座振替に変更できます。

(変更方法)

(1)まず、「口座振替」の手続きを金融機関窓口で行ってください。

(2)次に、納付方法変更の手続きを市役所債権管理対策局または総合センター窓口で行ってください。その際、口座振替依頼書本人控え用をご持参ください。

※7月31日までに申し出いただきますと、10月分以降の年金からの支払を中止する手続きを行います。

後日、納期等を通知書でお知らせしますのでご確認ください。

※口座振替にされた場合、その社会保険料控除は口座振替により支払った方に適用されます。これにより、世帯全体の所得税額や住民税額が少なくなる場合があります。

### ☆平成25年度保険料の軽減

平成25年度の保険料軽減措置は以下のとおりです。「保険料額決定通知書」に軽減額等が記載してありますので、ご確認ください。

#### <均等割額の軽減>

次に該当する世帯の被保険者は、均等割額41,520円から次の額が軽減されます。

世帯内の被保険者及び世帯主の総所得金額(平成24年中の収入・所得)の合計額・条件等	均等割軽減額	均等割軽減の割合
33万円以下で世帯内の被保険者がすべて年金収入80万円以下(他に所得がない)の場合	37,368円	9割
33万円以下(上記以外の場合)	35,292円	8.5割
33万円+[24.5万円×被保険者数(世帯主を除く)]以下	20,760円	5割
33万円+(35万円×被保険者数)以下	8,304円	2割
75歳の誕生日の前日まで、会社の健康保険等(ただし国民健康保険組合を除く)の被扶養者であった方	37,368円	9割

均等割額は、被保険者一人一人に均等に負担をお願いするものですが、世帯主や同じ世帯の被保険者の方の所得の合計が一定の額に届かない場合には、その水準にあわせた割合で保険料均等割額が軽減されます。

#### <所得割額の軽減>

(所得割額=賦課のもととなる所得金額×8.41%)

平成24年中の所得金額から33万円を引いた金額が58万円(年金収入が211万円程度)以下の方は、所得割額が半額になります。

※平成24年中の所得金額が33万円以下の方は、本来所得割がかかりませんので、この軽減の適用はありません。



## たたらの里山再生雇用創造推進協議会 セミナー日程

詳しくは、たたらの里山再生雇用創造推進協議会ホームページもしくは、雲南市役所産業振興部及びハローワーク雲南にチラシがありますので、ご覧ください。

～主に求職中の皆さんを対象とするプログラム～

### 体の中からきれいになる野菜の力を引き出す料理教室

地域で生産される農産物の魅力を知り、それらを活かすことができる人材を育成することを目的に、季節の野菜を用いた料理実習を実施します。

- 講師：庄司いずみさん（野菜料理家）
- 開催日：7月8日(月)、9月9日(月)（ディナー）
- 開催時間：11：00～14：00
- 場所：かもてらす研修室・栄養指導室

### 組立加工技術に関する基礎技術の習得

「卵つかみロボット」の製作を通じて、「設計→製作→組み立て」という製品開発の流れを体験し、ものづくり産業への就業につながる基礎技術の習得を図ります。

- 講師：久間英樹さんほか（松江工業高等専門学校）
- 開催日：7月12日(金)、7月13日(土)、7月26日(金)、7月27日(土)、8月9日(金)、8月10日(土)、8月23日(金)、8月30日(金) ※全8回の連続した講座として実施します。
- 開催時間：(金曜日)13：30～17：30、(土曜日)9：30～17：30
- 開催場所：雲南市内、松江工業高等専門学校

～主に企業の皆さんを対象とするプログラム～

### 食の魅力を活かす特産品開発講座

全7回の講座を通じて、雲南市内で生産される農産加工品・食品の特徴や魅力を引き出し、消費者に効果的に伝えるための手法を学び、また、その実践としての具体的なPRツールを開発します。

- 講師：山内敏功さん（ビンデザインオフィス）
- 開催日：7月18日(木)
- 開催時間：14：00～16：30
- 開催場所：サンワーク木次（おろち湯ったり館隣）

### 雲南の観光についてみんなで考える「うなん観光未来会議」

内閣官房『地域活性化伝道師』として、全国の地域活性化を手がけるほか、観光まちづくり戦略の作成、観光商品開発等の支援に取り組む講師を招聘し、今後の観光まちづくりに求められる取組等を学びます。講演後には、雲南市の観光について意見交換会を企画しています。

- 講師：井手修身さん（アイデアパートナーズ代表取締役）
- 開催日：7月6日（土）
- 開催時間：13:30～17:00
- 開催場所：三刀屋農村環境改善メインセンター 2階 多目的ホール

【問い合わせ先】たたらの里山再生雇用創造推進協議会（略称：雲南市雇用創造協議会）  
 雲南市加茂町南加茂1204-1 ☎0854-49-6610 FAX0854-49-6642  
 協議会ホームページ<http://tatara-job.jp/>  
 市役所 産業推進課 ☎0854-40-1052



土砂災害防止に関する絵画・作文募集  
 島根県 砂防課  
 ☎0852-2215206

国土交通省と島根県では、小中学生のみなさんに土砂災害及びその防止対策についての理解と関心を深めていただくため、作品を募集しています。

【課題】  
 土砂災害（がけ崩れ、土石流、地すべり等）及びその防止対策に関するもの

●絵画は、サイズや書き方は自由です。

●作文は、400字詰め原稿用紙5枚程度とします。

●いずれも未発表のものとし、絵画は裏面に、作文は文頭に学校名、学年、氏名（ふりがな）を明記してください。

【募集期間】

9月15日（日）まで

【提出先】

〒690-8501  
 松江市殿町8番地  
 島根県土木部砂防課「土砂災害防止に関する絵画・作文」担当 山根

## 感謝の手紙 31

◇今回は家族への手紙を紹介します。

パパへ  
 毎日仕事おつかれ様。いつも私のことを思ってくれるね。ありがとう。これから元気でがんばってね。娘より

娘へ  
 いつも家族を楽させてくれてありがとう。あなたがいるから毎日頑張れます。一日一日を大切に頑張れ！お父さんより

お母さんへ  
 いつもさらさらいや、せんたくものをやってくれてありがとう。いつか大きくなったらおんをかえします。むすこより

むすこへ  
 「行ったらしゃい。気をつけてね。」と出かける前には言ってくれるね。パワーをもらって元気百倍だよ。母より

おかあさんへ  
 おかあさん、料理を作ったりお風呂を掃除したりしてくれて、ありがとう。おかあさんといるとたのしいよ。息子より

息子へ  
 いつも笑顔で「お母さん大好き」と言ってくれてありがとう。お母さんも素直なあなたが大好きです。お母さんより

## 自衛官募集

【問】総務課 ☎0854-40-1021  
 自衛隊島根地方協力本部 出雲地域事務所 ☎0853-21-0831

自衛隊では、次のとおり自衛官を募集します。詳しくは、ホームページ(<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>)をご覧ください。

区分	一般曹候補生 (陸上・海上・航空自衛隊)	航空学生 (海上・航空自衛隊)	自衛官候補生 (陸上・海上・航空自衛隊)	防衛大学校学生	防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官コース)	防衛医科大学校学生
応募資格	18歳以上 27歳未満の者	高卒（見込含） 21歳未満の者	18歳以上 27歳未満の者	高卒（見込含） 21歳未満の者	高卒（見込含） 21歳未満の者	高卒（見込含） 21歳未満の者
応募期間	8月1日(木)～9月6日(金)			9月5日(木)～9月30日(月)		
採用試験	9月16日(月)～ 17日(火)	9月21日(土)	男性(一般)は 9月2日(月)〆切 女性 9月6日(金)ほか 9月23日(月)	総合選抜は 9月9日(月)〆切 総合選抜 9月28日(土) 一般 11月9日(土) ～10日(日)	10月19日(土)	11月2日(土)～ 3日(日)
試験会場	松江・出雲・浜田 の各合同庁舎	出雲合同庁舎	陸上自衛隊出雲 駐屯地ほか	総合選抜 防衛大学校 一般 松江・浜田合同庁舎	出雲合同庁舎	自衛隊島根地方 協力本部



7月の健診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	1日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	10日(水)	
地域福祉センターおおぎ	18日(木)	
加茂子育て支援センター	22日(月)	
木次子育て支援センター	26日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	26日(金)	10:00~
◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	23日(火)	9:30~

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	1日(月)	19:00~21:00
田井交流センター	4日(木)	
大東交流センター	9日(火)	
下熊谷交流センター	15日(月)	
掛合まめなかセンター	17日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(月)	

◆胃がん検診(要予約)		受付時間
大東健康福祉センター	2日(火)	8:30~11:00 13:00~14:00
日登交流センター	3日(水)	8:30~11:00
西日登交流センター	5日(金)	8:30~11:00
加茂健康福祉センター	9日(火)	8:30~11:00
三刀屋文化体育館アスバル	19日(金)	8:30~11:00 13:00~14:00
掛合好老センター	30日(火)	8:30~11:00 13:00~14:00

◆結核・肺がん検診		
木次町内	17日(水)、18日(木)、19日(金)	
詳しくは、「平成25年度あなたの町の集団健診予定表」をご覧ください。		

◆子宮頸がん検診			受付時間
木次町高齢者コミュニティセンター	10日(水)	9:30~10:30	
◆乳がん検診(要予約)			
三刀屋文化体育館アスバル	11日(木)	9:00~12:00	
加茂健康福祉センター	16日(火)	13:30~16:00	
大東健康福祉センター	24日(水) 25日(木)	9:00~12:00 13:30~16:00	
詳しくは、「平成25年度あなたの町の集団健診予定表」をご覧ください。			

◆スピード特定健康診査(要予約)			受付時間
チェリヴァホール	22日(月)	9:00~10:30 13:00~14:00	
◆日曜がん検診(子宮頸がん、乳がん)(要予約)			
勤労青少年ホーム	7日(日)	9:00~12:00	
大東交流センター		13:30~16:00	

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	4日(木)	13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	16日(火)	13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	10日(水)	13:00~(1歳6か月児) 13:30~(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	25日(木)	13:00~(1歳6か月児) 13:30~(3歳児)

◆健康体操教室				
健康体操		加茂健康福祉センター	5日(金)	9:30~10:00
			12日(金)	
			19日(金)	
			26日(金)	
3日体操			1日(月) 22日(月)	13:30~15:00

◆その他相談			
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)		10日(水)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
雲南サロン「陽だまり」		11日(木) 25日(木)	10:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
交通事故巡回相談	出雲市役所	18日(木)	9:00~15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」		19日(金)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談(予約制)		22日(月)	13:00~15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042

◆雲南市障がい者支援活動			
雲南地域スポーツ大会(ソフトバレーボール大会)	三刀屋文化体育館アスバル	5日(金)	9:30~14:00
【問】地域活動支援センター パレット ☎45-0020			

献血 【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。			
木次町			
雲南市役所本庁	30日(火)	9:00~11:15	
木次乳業街		12:00~13:00	
島根ダイハツ販売(株)雲南店		14:30~15:30	
島根三洋電機(株)		16:00~18:15	



※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。

7月

子育て支援センターなどのスケジュール

大東			
教室・相談	大東子育て支援センター(あおぞら保育園2階)	子育て教室(あおぞら保育園2階)	4日(木) 9:30~11:30
		赤ちゃん教室(あおぞら保育園2階)	9日(火) 9:30~11:30
	福祉センターおおぎ	子育て相談	12日(金)、26日(金) 10:00~16:00
		子育て相談	18日(木) 9:30~11:00
	子育てサロン		
	木馬(おおぎ)	毎週火・木曜日	9:30~15:30
	ぼかぼかひろば(幡屋交流センター)	1日(月)	9:30~11:30
	よちよち(旧久野幼稚園)	3日(水)	9:30~12:00
	ぼっぼ(佐世交流センター)	11日(木)	9:30~11:30
	うしお(海潮交流センター)	12日(金)	9:30~11:30
地域サークル			
おおぎっこサークル(大東健康福祉センター)	5日(金)	9:30~11:30	
佐世交流センター	18日(木)	9:30~11:30	
大東健康福祉センター	19日(金)	9:30~11:30	
幡屋交流センター	22日(月)	9:30~11:30	
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで	
問い合わせ ▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610			
加茂			
支援センター	加茂子育て支援センター	子育て、なんでも電話相談	10日(水) 9:00~12:00
		育児相談	22日(月) 10:00~
子育てサロン			
つくしっ子広場(支援センター)		3日(水)、5日(金)(七夕祭り・観音)、17日(水)	10:00~
ぶちつくしっ子広場(かもてらす)		26日(金)	10:00~
問い合わせ ▶加茂子育て支援センター ☎49-6723 ▶かもてらす(社協加茂支所) ☎49-7306			
木次			
支援センター	木次子育て支援センター	ベビーピクスとママの軽運動	2日(火) 10:00~(要予約)
		リフレッシュ講座A	3日(水) 個別時間(要予約)
		夏祭り	4日(木) 10:00~(要予約)
		リフレッシュ講座B	5日(金) 個別時間(要予約)
		誕生会	11日(木) 10:30~(誕生児は要予約)
		ミュージックア(1歳半以上対象)	12日(金) 10:00~(要予約)
3日体操(1歳半以上)	19日(金) 10:00~(要予約)		
出前保育			
西日登交流センター		10日(水)	10:00~
温泉交流センター		27日(土)	9:30~
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ	16日(火)	10:00~(要予約)
	育児相談	26日(金)	9:30~11:00受付
	妊婦サロン	26日(金)	10:00~(要予約)
社協子育てサロン(にこにこクラブ)(参加費 一家族100円)			
西日登交流センター		17日(水)	10:00~12:00
木次中学校		24日(水)	10:00~12:00
問い合わせ ▶木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 ▶雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080			
三刀屋			
支援センター	三刀屋子育て支援センター	育児相談	1日(月) 9:30~11:30
		赤ちゃん広場(水遊び)	5日(金)、12日(金) 10:00~
		遊ぼう広場(プール遊び)	17日(水)、18日(木) 10:00~
問い合わせ ▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			
吉田			
保育園開放日			
吉田保育所		11日(木)	9:30~11:30
田井保育所		17日(水)	9:30~11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ・掛合子育て支援センター)			
吉田健康福祉センター	プールあそび	19日(金)	9:30~11:30
問い合わせ ▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078 ▶掛合子育て支援センター ☎62-9900			
掛合			
保育園開放日			
夢の子園	保育園開放日	17日(水)・24日(水)	9:00~11:00
	昼食試食会	17日(水)	11:00~12:00(要予約・予約10日)
	夢の子夏祭り	27日(土)	未定
支援センター(分室) 夏休み			
好老センター	七夕会(ゴゴ★サロン共催)	3日(水)	9:30~11:00
	ブリーマーゲッド	3日(水)	11:00~
分室	子育て相談	10日(水)	9:30~11:00
	お話の日	18日(木)	10:30~11:00
出前保育			
波多交流センター(波多地区)		24日(水)	9:30~11:30
入間交流センター(入間地区(入間交流会))		31日(水)	9:30~12:00(要予約・予約24日)
問い合わせ ▶かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶好老センター ☎62-1121			

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131

7月の休館日 毎週金曜日、15日(月)、月末整理休館:31日(水)

**イベント案内**  
 ☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~  
 (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

**新着の本(抄)** ▼有川 浩「空飛ぶ広報室」▼岸 恵子「わりなき恋」▼佐伯泰英「よっ、十一代目 鎌倉河岸捕物控22の巻」▼中山七里「切り裂きジャックの告白」▼東野圭吾「夢幻花」▼百田尚樹「海賊と呼ばれた男①②」▼村上春樹「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」▼薬丸 岳「友罪」▼山田悠介「93番目のキミ」▼山本一力「五二屋傳蔵」▼横森理香「40歳から輝く女、くすむ女 輝き続ける極意」▼吉沢久子「95歳。今日をたのしく。もっと前向きに」▼黄 文雄「日本人はなぜ中国人、韓国人とこれほどまで違うのか」▼鎌田 實「がまんしないでいい」▼大淵修一「健康寿命の延ばし方 大きな変化を生み出す小さな習慣」▼福田千晶「7の女、8の男 節目年齢に負けない34のトラブル回避術」▼技術評論社「今すぐ使えるかんたんインターネット&電子メール」▼主婦の友社「『園芸店で買った花』をすぐ枯らさない知恵とコツ」

木次図書館 ☎0854-42-1021

7月の休館日 毎週月曜日、16日(火)、月末整理休館:31日(水)

**イベント案内**  
 ☆おはなしレストラン 21日(日) 10:30~  
 ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

**新着の本(抄)** ▼葉室 麟「陽炎の門」▼あさのあつこ「明日になったら一年四組の窓から」▼鳥羽 亮「鬼風」▼山田悠介「93番目のキミ」▼ジーン・アウル「聖なる洞窟の地①②③;エイラ地上の旅人 第六部」▼佐野洋子「ほんとのこと言えば?」▼小田嶋 隆「場末の文体論」▼西 加奈子「ごはんぐるり」▼大塚範一「耐えて、咲く」▼角田光代「世界中で迷子になって」▼ドナルド・キーン「私が日本人になった理由」▼浦川聡子・文 NHK出版・編「もっと知りたい美しい季節のことば」▼錦田剛志・文 中野晴生・写真「出雲大社ゆるり旅」▼荒俣 宏「すごい人のすごい話」▼川畑恵美子「ちいさなちいさなわが子を見守る」▼横森理香「40歳から輝く女、くすむ女」▼鳴沢真也「ぼくが宇宙人をさがす理由」▼福音館書店 母の友 編集部「絵本作家のアトリエ①②」▼ピッセン・宮島弘子「スーパー図解 白内障・緑内障」▼越膳夕香「いちばん簡単、きれいに作れる がまぐちの本」▼月居良子「月居良子のみんなのパンツ」▼中四国アウトドアライフ研究会「中国・四国 子連れにぴったり!コテージ&貸別荘とおきガイド」▼美術手帖 編「近代美術の名作150」▼コウケンテツ「コウケンテツの食パン食」▼ショーン・タン「アライバル」

加茂図書館 ☎0854-49-8739

7月の休館日 毎週木曜日、15日(月)、月末整理休館:31日(水)

**新着の本(抄)** ▼あさのあつこ「かんかん橋を渡ったら」▼岸 恵子「わりなき恋」▼京極夏彦「遠野物語remix」▼澤田ふじ子「天皇の刺客」▼津本 陽「幸村去影」▼葉室 麟「陽炎の門」▼東川篤哉「私の嫌いな探偵」▼東野圭吾「夢幻花」▼真山 仁「黙示」▼唯川 恵「手のひらの砂漠」▼柚木麻子「ランチのアッコちゃん」▼酒井順子「下に見る人」▼奥野直之「人生は1冊のノートにまとめなさい」▼久米 信行「考えすぎて動けない人のための『すぐやる!』技術」▼村井康彦「出雲と大和」▼池上 彰「知らない恥をかかず世界の大大問題③」▼奥田弘美「部下をうつにしない上司の教科書」▼細田淳子編著「あそびうた大全集200」▼牧 弘美「お弁当おかず便利帖」▼山田昭男「日本一社員がしあわせな会社のへんな「きまり」」▼江口祐輔監修「動物による農作物被害の総合対策」▼多々納弘光「出雲の民衆出西黨」



## 人権センター定例公開講座 「いのち」

7月4日(木) 10:00～

佐世幼稚園

講師 なかむら きよし 中村 清志さん (元島根県立松江東高等学校校長)

【問】雲南市人権センター ☎0854-42-1767

## 人権センター定例公開講座 「豊かな人間のかかわり」

～人権と共生の視点～

7月11日(木) 19:00～

新市交流センター

講師 むらさき たみよし 紫 民芳さん (島根県立大学短期大学部名誉教授)

【問】雲南市人権センター ☎0854-42-1767

## きすき夏祭り

7月20日(土)

18:00～ 歩行者天国

20:00(予定)から打上花火など各種イベント

斐伊川河川敷、木次町商店街など

【問】きすき夏祭り実行委員会  
(雲南市商工会木次支所内) ☎0854-42-1025  
木次総合センター ☎0854-40-1082

## 三刀屋天満宮夏祭り

7月25日(木) 19:00～

三刀屋町商店街

お神輿渡御、子供神輿、花火大会など

【問】三刀屋総合センター ☎0854-45-2111

## 雲見の滝 滝開き

7月7日(日) 10:00～

雲見滝神社付近 (三刀屋町多久和)

観光の安全を祈る「雲見の滝」の滝開き

【問】三刀屋総合センター ☎0854-45-2113

## 第38回 雲南地区消防団操法大会

7月14日(日) 9:00～

斐伊川河川敷 (里熊大橋上流西側)

8月4日の島根県消防操法大会に出場する分団が、日ごろの練習の成果を披露します。ぜひ応援にお越しください。

【出場隊】大東方面隊大東分団 (小型ポンプの部)  
木次方面隊斐伊分団 (小型ポンプの部)  
三刀屋方面隊自動車分団 (ポンプ車の部)

【問】危機管理室 ☎0854-40-1027

## 二十三夜祭

7月23日(火) 19:00～

加茂町連坦地

今年は、昨年よりさらに大きな打上花火を打ち上げます!

神輿・左義長行列、ザ・ブルームーンのライブ、ビアガーデンなど

【問】二十三夜祭実行委員会  
(雲南市商工会加茂支所内) ☎0854-49-7227

## 吉田ふるさと夏祭り

7月27日(土) 16:00～

吉田町 稲わら工房周辺

吉田小学校鼓笛隊、吉田保育所火炎太鼓、ムラゲレンジャーショー、屋台など

【問】吉田ふるさと夏祭り実行委員会  
☎0854-74-0213

●市報うんなん No. 104 2013年 7月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・41,832人 (-16)

♂ 男性・20,033人 (-19)

♀ 女性・21,799人 (3)

🏠 世帯数・13,807世帯 (21)

平成25年6月1日現在 (先月比)